

福岡地方裁判所委員会（第9回）議事概要

1 開催日時

平成17年11月21日午後1時30分～午後4時30分

2 場所

福岡地方裁判所小会議室

3 出席者

（委員）

上田静生委員，織田孝二委員，狩野啓子委員，川口宰護委員，古賀靖子委員，田邊宜克委員，夏樹静子委員，野口郁子委員，波多江重則委員，藤岡隆士委員，船木誠一郎委員，簗田孝行委員，森岡孝介委員（五十音順）

（福岡地方裁判所）

宮本禎一郎事務局長，保久村登民事首席書記官，鶴田一夫刑事首席書記官，立川治福岡簡易裁判所首席書記官

（庶務：福岡地方裁判所事務局総務課）

梶井宏一総務課長，尾方誠司総務課課長補佐，柏原慎一総務課専門官

4 所長あいさつ

各委員が委員会に積極的に参加し，法曹三者だけでは得られにくい国民の視点に立った貴重な意見をいただくことで，委員会の運営が充実したものとなっていることを感謝し，今後とも活発な議論をお願いする旨のあいさつが行われた。

5 委員の自己紹介

6 配布資料の説明

(1) 議事概要について

第8回の議事概要は，前回の委員会内容を庶務でまとめ，副委員長が確認・修正したもの

(2) 広報用裁判員模擬評議体験資料の「LET'S TRY裁判員」は，前回の委員会から田邊委員から各委員への配布希望があったもの

(3) 「裁判所データブック2005」は、裁判所の組織や事件の統計データを記載したもの

(4) 「日本弁護士連合会・第21回司法シンポジウムの報告」と題する書面及び「地家裁委員会のパンフレット」は、日本弁護士連合会で作成されたもので、田邊委員から各委員に配布希望があったもの

7 議事

(1) 委員長選任

- ・ 委員長は、福岡地方裁判所委員会のシンボリックな存在である第1期副委員長の夏樹静子委員が適任ではないかという意見と、委員会の活発かつスムーズな運営のためには所長である簗田委員が適任ではないかという意見があった。
- ・ 互選の結果、簗田委員が委員長に選任された。また、委員長のほかに副委員長を置くことが了承され、その職に夏樹静子委員が選任された。

(2) 委員長代理の指名

委員長は委員長代理に副委員長を指名した。

(3) 意見交換等（□委員長，△副委員長，○学識経験者委員，◎法曹委員）

ア 裁判員制度広報の一環として、10月1日に開催された「裁判員制度フォーラム in 福岡」に参加した委員の感想等

- パネラーの意見やアドバイザーの説明は非常に分かりやすく、一般参加者からの率直な意見も参考になった。
- 生涯学習ということなのか、参加者に中高年者が多かったことは意外だった。実際、50代と70代の知人が話を聴きたいということで、参加募集に応募したがはずれてしまった。
- △ 基調講演は大変わかりやすく、パネルディスカッションも率直で活発な意見交換が行われ、おもしろかったという感想を持った。
- ◎ 福岡は全国に先駆けての開催であり、失敗は許されないというプレッシ

ャーはあったが、参加させてもらって楽しかった。

- 今回は特にパネリスト、アドバイザー、コーディネーターが調和しており、居眠りや途中退席がほとんどなく、大変充実したものであった。

イ 福岡県弁護士会主催で11月19日開催された裁判員制度シンポジウムに参加した委員の感想等

- ◎ フォーラムと違い学生の参加者が多かったという印象である。また、会場の一般市民に起訴状だけで有罪か無罪か選択してもらおうという企画があったが、約8割の人が有罪を選択していた。

ウ 今後の地裁委員会のテーマ等について

- △ ここ何回かは裁判員制度について意見交換をしてきたが、まずは市民に裁判所をよく知ってもらい、理解してもらうために、裁判所の敷居を低くすることが大事だと思う。

- 裁判員になることに消極的な人が7割もいるなかで、制度の中身を広報することは重要であるが、まだまだ裁判員制度が始まるという広報も必要だと思う。

- 裁判員制度の広報用として、非売品でコレクターが出るようなキャラクターグッズを作成し、若者を惹き付けるのも一つの方法だと思う。

- ◎ 裁判員の広報関係だけでなく、例えば裁判所の利用者から寄せられるいろいろな苦情があると思うが、その対応等ある程度具体的な資料を示してもらい、それに基づいて話をするのはどうか。

- 裁判所へのアクセスについて、お年寄りなどにはわかりにくい面があり、実際、地下鉄を降り地上に出た後、迷っている人を二度ほど裁判所まで案内したことがある。

- △ タクシーに乗って裁判所までと言うと、家庭裁判所の方に行ってしまうことがあるので、地方裁判所との違いを分かりやすくする必要がある。

- 裁判員制度の開始とともにより多くの一般市民が裁判所を訪れることを

考えれば、庁舎内だけでなく公共交通機関や道路などの外部にも標識を立てるなど、裁判所までのアクセスを分かりやすくする工夫が必要になるが、そういった点についても意見交換が必要である。

8 次回期日

第10回 平成18年1月12日（木）午後2時30分